

令和5年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目について

東京都立高等学校の入学者の選抜方法に関する規則（平成5年1月14日教育委員会規則第1号）に基づき、令和5年度東京都立高等学校入学者選抜に関し、実施要綱・同細目を定め、下記のとおり実施する。

記

1 主な日程

※いずれも令和5年

		入学願書受付期間	検査実施日	合格発表日
推薦に基づく選抜		1月12日(木)～18日(水)	1月26日(木)・27日(金) ※原則として1日で実施(26日)	2月2日(木)
学力検査に基づく選抜に	第一次募集及び分割前期募集	2月1日(水)～2月7日(火)	2月21日(火)	3月1日(水)
	分割後期募集及び全日制第二次募集 (インフルエンザ等追検査)	3月6日(月)	3月9日(木)	3月15日(水)
	定時制第二次募集	3月22日(水)	3月27日(月)	3月28日(火)

※ 推薦に基づく選抜及び学力検査に基づく選抜（第一次募集・分割前期募集）では、入学願書に関する情報について、令和4年12月20日(火)からそれぞれの入学願書受付期間最終日までに、インターネット上の専用サイトに入力し、その他出願に要する書類について上記の入学願書受付期間に都立高校に必着とする。

2 主な変更点

項目	内容
(1) 出願手続（入学願書等提出方法）	○ 推薦に基づく選抜及び第一次募集・分割前期募集（チャレンジスクール及び定時制課程単位制の選抜を含む。）において、インターネットを活用した出願を全校で実施する（昨年度20校で試行実施）。 なお、その他出願に要する書類については、引き続き、郵送により提出する方法とする。
(2) 男女別定員の緩和措置の拡大 ※詳細は別添	○ 男女別定員を定めている都立高等学校（全日制普通科（単位制及びコースを除く。）の第一次募集・分割前期募集において、対象校の全校（108校）で20%の緩和措置を実施する（昨年度全校（109校）で10%の緩和措置実施）。

項 目	内 容																																										
(3) 東京都中学校英語スピーキングテストの結果の活用	<p>○ 新たに、東京都中学校英語スピーキングテストの結果を入学者選抜に活用し、英語4技能のうち「話すこと」の能力をみる。</p> <p>○ 活用区分は、第一次募集・分割前期募集（エンカレッジスクール、チャレンジスクール、英語学力検査を実施しない学校等は対象外）とし、スピーキングテストのAからFまでの6段階の評価を、次の表のとおり、20点満点に点数化する。</p> <table border="1" data-bbox="453 376 1469 472"> <thead> <tr> <th>スピーキングテスト結果(評価)</th> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> <th>E</th> <th>F</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都立高等学校入試での活用(点数化)</td> <td>20点</td> <td>16点</td> <td>12点</td> <td>8点</td> <td>4点</td> <td>0点</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ スピーキングテスト結果の点数は、次のとおり、学力検査の得点と調査書点の合計に加え、総合得点を算出する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">学力検査の得点</td> <td style="text-align: center; padding: 0 10px;">7 : 3</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">調査書点</td> <td style="text-align: center; padding: 0 10px;">+</td> <td style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">スピーキングテスト結果</td> <td style="text-align: center; padding: 0 10px;">=</td> <td style="text-align: center; padding: 0 10px;">1020点</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">500点 100点×5教科</td> <td></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">65点 (5教科×5)+(4教科×5×2)</td> <td></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">↓</td> <td></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">↓</td> <td></td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">↓</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">700点(換算後)</td> <td style="text-align: center; padding: 0 10px;">+</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">300点(換算後)</td> <td style="text-align: center; padding: 0 10px;">+</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">20点</td> <td style="text-align: center; padding: 0 10px;">=</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1020点</td> </tr> </table> </div> <p>※ 上記は、それぞれが満点だった場合である。また、学力検査の得点と調査書点との比は、7 : 3の高校と6 : 4の高校がある。</p>	スピーキングテスト結果(評価)	A	B	C	D	E	F	都立高等学校入試での活用(点数化)	20点	16点	12点	8点	4点	0点	学力検査の得点	7 : 3	調査書点	+	スピーキングテスト結果	=	1020点	500点 100点×5教科		65点 (5教科×5)+(4教科×5×2)		↓			↓		↓		↓			700点(換算後)	+	300点(換算後)	+	20点	=	1020点
スピーキングテスト結果(評価)	A	B	C	D	E	F																																					
都立高等学校入試での活用(点数化)	20点	16点	12点	8点	4点	0点																																					
学力検査の得点	7 : 3	調査書点	+	スピーキングテスト結果	=	1020点																																					
500点 100点×5教科		65点 (5教科×5)+(4教科×5×2)		↓																																							
↓		↓		↓																																							
700点(換算後)	+	300点(換算後)	+	20点	=	1020点																																					
(4) 島しょの都立高校への応募資格	<p>○ 応募資格に関し、都外在住者が都立高校を受検する場合、保護者が父母である場合は父母の双方に伴って転居することが要件であるが、島しょの都立高校受検に限り、介護や病気療養等の特別な事情がなくても、父母のどちらか一方と転居することで、応募資格を満たすこととする。</p> <p>なお、島しょ以外の都内に住所を有する者が、島しょの都立高校を受検する場合も同様とする。</p>																																										

3 今後の日程（予定）

(1) プレス発表

本教育委員会報告後に行う。

(2) 実施要綱説明会（ウェブサイト上での説明会を実施）

実施日：9月中に配信開始予定

対 象：国公立中学校及び特別支援学校、都立高校、区市町村教育委員会

(3) 都立高等学校等合同説明会（事前申込みが必要）

実施日：10月30日（日）晴海総合高校、11月6日（日）立川高校、11月13日（日）新宿高校

対 象：中学校3年生、保護者等

東京都立高等学校入学者選抜における男女別定員から男女合同定員への移行について

1 男女合同定員への段階的な移行

東京都教育委員会は、男女別定員を定めている都立高校（全日制普通科（単位制及びコース制を除く。））の男女合同定員による入学者選抜への移行について、中学校の進路指導に与える影響が大きいこと等を考慮し、段階的に進めていくこととしている。

令和4年度入学者選抜では、男女別定員を定めている全校（109校）で、男女それぞれの定員の10%を男女合同とする男女別定員の緩和措置を実施したところ、7割を超える高校で男女合同定員の場合と同じ結果になるなど、緩和措置の効果が確認された（図2参照）。

そこで、令和5年度入学者選抜では、男女別定員を定めている全校（108校）において、男女それぞれの定員の20%を男女合同とする男女別定員の緩和措置を実施する（緩和率の拡大）。その結果の分析・検証を行い、令和6年度入学者選抜以降、早期に男女合同選抜へ移行することを目指す。

【図1】男女別定員から男女合同定員への段階的な移行

区分	段階的な移行	実施時期
第一段階	男女別定員のうち男女合同で決定する割合10%を全校に拡大	令和4年度入選
第二段階	男女別定員のうち男女合同で決定する割合20%を全校に拡大	令和5年度入選
第三段階	男女合同選抜（推薦に基づく選抜も含む。）	令和6年度入選以降早期に移行

2 20%緩和措置のシミュレーション

令和4年度入学者選抜の実施状況を基に、男女別定員を定めている都立高校全校（109校）において、男女それぞれ定員の20%を男女合同とする男女別定員の緩和措置を実施した場合について、シミュレーションを行った結果は次のとおりである。

【図2 10%緩和措置の実施結果及び20%緩和措置のシミュレーション】

(109校中)

区分	男女合同定員の場合と同じ結果になる学校	男女合同定員の場合、女子合格者が増加する学校	男女合同定員の場合、男子合格者が増加する学校
令和4年度入選 10%緩和 【実施結果】	81校（74%）	23校（21%）	5校（5%）
令和5年度入選 20%緩和 【シミュレーション】	95校（87%）	12校（11%）	2校（2%）

【図3 女子合格者数が増加する学校で、男女合同定員の場合と比較】

区分	女子合格者数の差が最も大きい学校	男女の合格最低点の差が最も大きい学校
令和4年度入選 10%緩和【実施結果】	30人差	59点差
令和5年度入選 20%緩和【シミュレーション】	18人差	38点差

※ 各校の数値については、別紙参照。

別紙 学校別数値（男女合同定員と男女別定員との合格者数の差、合格最低点の差（女子－男子））

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		向 丘	日 本 橋	三 田	神 代	井 草	広 尾	石 神 井	松 原	文 京	鷺 宮	田 園 調 布	小 平	豊 島	竹 台	東	南 葛 飾
10%	男女合同と男女別との 女子合格者数の差	30	24	23	22	21	16	16	14	14	13	12	12	11	10	9	7
	【実施結果】 合格最低点の差 (女子－男子)	53	59	23	27	26	32	18	59	13	26	30	50	16	38	15	28
20%	男女合同と男女別との 女子合格者数の差	18	15	12	10	9	6	4	6	0	1	3	4	0	2	0	0
	【シミュレーション】 合格最低点の差 (女子－男子)	28	38	12	15	10	10	4	23	0	3	10	18	0	11	0	0
合格者数	男子募集人員	116	94	107	116	116	98	116	82	148	116	88	83	116	75	99	84
	10%男子合格者数	105	85	97	105	105	89	105	74	134	105	80	75	105	68	90	76
	20%男子合格者数	93	76	86	93	93	79	93	66	120	93	71	67	94	60	81	69
	合同男子合格者数	75	61	74	83	84	73	89	60	120	92	68	63	94	58	81	69
	女子募集人員	106	87	99	106	107	91	106	76	137	106	82	76	106	69	92	78
	10%女子合格者数	118	96	112	120	120	102	120	87	153	119	90	85	118	76	103	86
	20%女子合格者数	130	105	123	132	132	112	132	95	167	131	99	93	129	84	112	93
	合同女子合格者数	148	120	135	142	141	118	136	101	167	132	102	97	129	86	112	93

		17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
		豊 多 摩	昭 和	板 橋	小 金 井 北	武 蔵 丘	竹 早	北 園	日 比 谷	戸 山	上 野	白 鷗	本 所	城 東	深 川	小 山 台	八 潮
10%	男女合同と男女別との 女子合格者数の差	6	6	5	5	4	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	【実施結果】 合格最低点の差 (女子－男子)	4	10	14	12	4	9	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20%	男女合同と男女別との 女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	【シミュレーション】 合格最低点の差 (女子－男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合格者数	男子募集人員	132	132	116	99	132	109	132	132	132	132	31	99	132	96	132	78
	10%男子合格者数	119	119	105	90	119	99	119	149	134	120	37	92	142	94	139	72
	20%男子合格者数	113	113	100	85	115	97	117	149	134	120	37	92	142	94	139	72
	合同男子合格者数	113	113	100	85	115	97	117	149	134	120	37	92	142	94	139	72
	女子募集人員	122	122	107	92	122	101	122	122	122	122	31	92	122	89	122	72
	10%女子合格者数	136	139	122	105	138	114	138	122	127	137	29	101	116	99	119	59
	20%女子合格者数	142	145	127	110	142	116	140	122	127	137	29	101	116	99	119	59
	合同女子合格者数	142	145	127	110	142	116	140	122	127	137	29	101	116	99	119	59

		33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
		目黒	大森	雪谷	桜町	千歳丘	深沢	青山	杉並	西	大山	高島	田柄	練馬	光丘	青井	足立
10% 【実施結果】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% 【シミュレーション】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合格者数	男子募集人員	99	83	116	132	116	75	130	132	132	89	132	64	99	96	72	116
	10%男子合格者数	99	70	113	140	103	34	137	132	126	79	136	33	95	84	50	107
	20%男子合格者数	99	70	113	140	103	34	137	132	126	79	136	33	95	84	50	107
	合同男子合格者数	99	70	113	140	103	34	137	132	126	79	136	33	95	84	50	107
	女子募集人員	92	76	107	122	107	68	120	122	122	82	122	60	92	89	67	106
	10%女子合格者数	97	75	111	116	116	20	119	124	136	60	122	41	98	71	64	117
	20%女子合格者数	97	75	111	116	116	20	119	124	136	60	122	41	98	71	64	117
	合同女子合格者数	97	75	111	116	116	20	119	124	136	60	122	41	98	71	64	117

		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64
		足立新田	足立西	江北	淵江	葛飾野	江戸川	葛西南	小岩	小松川	篠崎	紅葉川	片倉	八王子北	八王子東	富士森	松が谷
10% 【実施結果】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% 【シミュレーション】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合格者数	男子募集人員	109	82	132	91	132	132	100	148	132	116	99	99	83	132	130	99
	10%男子合格者数	95	90	144	91	134	145	70	146	129	126	96	99	84	134	127	100
	20%男子合格者数	95	90	144	91	134	145	70	146	129	126	96	99	84	134	127	100
	合同男子合格者数	95	90	144	91	134	145	70	146	129	126	96	99	84	134	127	100
	女子募集人員	101	76	122	84	122	122	92	137	122	107	92	92	76	122	120	91
	10%女子合格者数	58	69	113	84	92	112	88	140	129	98	96	94	76	125	131	91
	20%女子合格者数	58	69	113	84	92	112	88	140	129	98	96	94	76	125	131	91
	合同女子合格者数	58	69	113	84	92	112	88	140	129	98	96	94	76	125	131	91

		65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
		立川	武蔵野北	多摩	府中	府中西	府中東	拝島	調布北	調布南	小川	成瀬	野津田	町田	山崎	小平西	小平南
10% 【実施結果】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% 【シミュレーション】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合格者数	男子募集人員	116	99	83	116	123	125	116	99	99	132	116	50	132	73	116	116
	10%男子合格者数	118	100	60	109	123	129	111	92	101	127	125	50	128	71	108	108
	20%男子合格者数	118	100	60	109	123	129	111	92	101	127	125	50	128	71	108	108
	合同男子合格者数	118	100	60	109	123	129	111	92	101	127	125	50	128	71	108	108
	女子募集人員	106	92	76	106	113	116	107	91	92	122	107	46	122	67	107	107
	10%女子合格者数	108	93	57	116	116	112	92	100	93	130	100	30	129	57	113	116
	20%女子合格者数	108	93	57	116	116	112	92	100	93	130	100	30	129	57	113	116
	合同女子合格者数	108	93	57	116	116	112	92	100	93	130	100	30	129	57	113	116

		81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96
		日野	日野台	南平	東村山西	国立	福生	狛江	東大和	東大和南	清瀬	久留米西	武蔵村山	永山	羽村	田無	保谷
10% 【実施結果】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% 【シミュレーション】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合格者数	男子募集人員	132	126	132	99	132	116	132	116	116	116	99	116	128	102	132	132
	10%男子合格者数	145	127	136	92	144	109	135	121	109	106	110	109	123	91	130	123
	20%男子合格者数	145	127	136	92	144	109	135	121	109	106	110	109	123	91	130	123
	合同男子合格者数	145	127	136	92	144	109	135	121	109	106	110	109	123	91	130	123
	女子募集人員	122	116	122	92	122	107	122	107	106	106	91	107	113	93	122	122
	10%女子合格者数	110	117	121	59	114	115	121	103	115	120	82	99	118	78	126	134
	20%女子合格者数	110	117	121	59	114	115	121	103	115	120	82	99	118	78	126	134
	合同女子合格者数	110	117	121	59	114	115	121	103	115	120	82	99	118	78	126	134

		97	98	99	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109
		大島	新島	神津	三宅	八丈	小笠原	五日市	東村山	足立東※	駒場	蒲田※	秋留台※	大崎
10% 【実施結果】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	-2	-2	-4	-6
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	-83	-4	-63	-156	-24
20% 【シミュレーション】	男女合同と男女別との女子合格者数の差	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	0	-4	0
	合格最低点の差(女子-男子)	0	0	0	0	0	0	0	0	-83	0	0	-156	0
合格者数	男子募集人員	40	20	20	20	40	15	67	62	65	116	45	71	116
	10%男子合格者数	19	9	10	4	24	9	45	60	86	129	49	93	127
	20%男子合格者数	19	9	10	4	24	9	45	60	86	131	51	93	133
	合同男子合格者数	19	9	10	4	24	9	45	60	87	131	51	97	133
	女子募集人員	40	20	20	20	38	15	61	56	59	106	42	66	107
	10%女子合格者数	8	4	5	0	14	7	23	58	38	96	38	44	97
	20%女子合格者数	8	4	5	0	14	7	23	58	38	94	36	44	91
	合同女子合格者数	8	4	5	0	14	7	23	58	37	94	36	40	91

・10%緩和措置【実施結果】

24番から104番までの81校は、現状で既に男女合同定員制と同じ

・20%緩和措置【シミュレーション】

9番、13番、15番から104番、106番、107番、109番の95校は、現状で既に男女合同定員制と同じ

・合格者数が、男女合同定員制で実施した場合と同じ人数（同じ結果）になっている場合、実際の点差のいかんを問わず、点差を0と表している。

・校名の後に ※ の付いた3校は、女子の受検者が全員合格しており、男子の合格最低点が女子の合格最低点を大きく上回っている。

教育委員会における英語スピーキングテストに関する報告の経緯

① 平成 31 年 2 月 14 日

「東京都中学校英語スピーキングテストについて」

- 東京都中学校英語スピーキングテスト（仮称）事業実施方針を策定
- 都教育委員会が監修し、民間の資格・検定試験実施団体が行う新たなスピーキングテストを活用し、中学生のスピーキング能力を把握する
- 平成 33(2021)年度から本格導入し、テスト結果を入学者選抜において活用

② 令和 2 年 6 月 11 日

「東京都中学校英語スピーキングテスト事業に係るスケジュール等の変更について」

- 新型コロナウイルス感染症の影響等を鑑み、実施時期を令和 4 (2022)年度に変更

③ 令和 3 年 9 月 24 日

「東京都中学校英語スピーキングテスト事業について」

- 令和 3 (2021)年度にプレテストを実施
- 入学者選抜での活用について、総合得点を 1020 点満点とし、受験しなかった生徒も不利にならないよう仮の結果を求めて加算する

④ 令和 4 年 5 月 26 日

「東京都高等学校入学者選抜における東京都中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) 結果の活用について」

- 不受験者の取扱いについて、学力検査結果の上下 5 名ずつ（合計 10 名）以上に含まれる受験者の平均値により仮の ESAT-J 結果を求める

⑤ 令和 4 年 9 月 22 日

「令和 5 年度東京都立高等学校入学者選抜実施要綱・同細目について」

- 令和 5 年度東京都立高等学校入学者選抜における主な変更点として、スピーキングテストの結果の活用について実施要綱に定める